

2026年2月18日

会社名 株式会社パシフィックネット
代表者名 代表取締役社長 上田 雄太
(コード番号 3021 東証スタンダード)

パシフィックネットは、2月20日に上場20周年を迎えます

株式会社パシフィックネット(本社:東京都港区、代表取締役社長:上田 雄太、以下 当社)は、2026年2月20日に、東京証券取引所への上場から20周年を迎えますのでお知らせいたします。

当社は、1988年の創業から38年目、また上場企業として20年にわたり、社会の変化に合わせて事業を進化させながら、IT機器のライフサイクルを支える事業を軸に成長を続けてまいりました。これまで当社を支えてくださった株主の皆さま、取引先の皆さま、そして社員一人ひとりに、心より感謝申し上げます。



1. 会社・事業の沿革

当社は1988年、PCレンタル事業からスタートしました。レンタル終了後のPC販売を契機にリユース事業を本格化し、レンタルとリユースの両軸で事業を拡大するとともに、使用済みPCのデータ消去に早期から取り組み、ITADサービス企業としての基盤を築いてきました。

こうした成長を背景に、2006年に東京証券取引所マザーズ市場へ上場し、2016年には東証第二部(現・東証スタンダード市場)へ市場変更しました。

2017年から2018年にかけてはBtoB向け事業へ転換し、ストック型のITサブスクリプション事業を主軸とする体制を構築しました。現在は、IT機器のレンタルから運用管理、データ消去、リユース・リサイクルまでをワンストップで提供するLCMサービスを全国規模で展開しています。

2. 創業38年目・上場20年で培われた事業基盤

当社のLCMサービスを支えているのは、創業以来培ってきた事業基盤です。全国7か所のテクニカルセンターと物流網を基盤に、高い経験値と専門知識を持つスタッフがサービスを提供しており、全国どこで

も均一で高品質な対応が可能な体制を整えています。

さらに、使用済み PC のセキュアな回収・データ消去で培った高い信用力と、唯一の上場企業としての信頼性が、当社の事業基盤を支えています。

これらは、創業以来、そして上場 20 周年の歩みの中で培われてきた当社の大きな財産であり、今後の成長を支える重要な基盤となっています。



3. 創立 40 周年に向けて

代表取締役社長 上田 雄太からのメッセージ

2006 年の上場から 20 年、社会のデジタル化の進展とともに、当社の果たす役割も大きく進化してまいりました。その中で一貫して守り続けてきたのは、厳格な情報セキュリティと、お客様の半歩先を見据える柔軟な姿勢です。

大きな転機となったのは 2017 年、従来の「売り切り型」ビジネスから、導入・運用・排出までを一気通貫で支える「ストック型」LCM 事業へと舵を切ったことでした。この変革が、現在の企業の IT 部門を支える強固な基盤となっています。

私たちが目指すのは、IT 機器のライフサイクルにおけるあらゆる場面で、「まずはパシフィックネットに」と想起していただける存在になることです。それは、お客様の困りごとに誰よりも深く寄り添い、最適な解決策を提供し続けるという決意でもあります。私たちは、単に機器を右から左へ動かすだけの会社ではありません。企業の機密情報を最後まで守り抜くセキュリティと、役目を終えた機器を再び社会へ還す資源循環。これらを高い次元で両立させながら、IT 部門の煩雑な運用管理を一手に引き受けることで、お客様が本来の創造的な業務に専念できる環境を創り出します。

このように、社会のインフラとしてなくてはならない存在になることが、上場企業としての私たちの責任であり、誇りです。2028 年の創立 40 周年に向け、より一層の存在感を発揮し、人々や社会の幸せに貢献し続ける企業へと進化してまいります。

以上

【株式会社パシフィックネットについて】

当社は、『企業の IT 支援を通し、「人々」「社会」を幸せにしたい』という経営理念のもと、各企業の多様な IT 環境や要望に応じて、柔軟なカスタマイズを強みとした独自のサービスで DX を支援しています。IT 機器のライフサイクルに沿った各種サービスの他、企業の様々な業務課題に対して、一緒に向き合い、寄り添った最適解を提供いたします。

【ニュースリリースに関するお問合せ】
未来戦略部 経営企画・IR グループ：田村／時任
TEL:03-5730-1442
e-mail:ir@prins.co.jp
HP:https://www.prins.co.jp/